

都市再生整備計画(第2回変更)

でんえんちょうふ たまがわぞ しゅうへんちく
田園調布・多摩川沿い周辺地区

とうきょうと おおたく
東京都 大田区

平成31年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	東京都	市町村名	おおたく 大田区	地区名	でんえんちようふ・たまがわぞいしゆうへん 田園調布・多摩川沿い周辺地区	面積	297 ha
計画期間	平成	26	年度	～	平成	30	年度
交付期間	平成	26	年度	～	平成	30	年度

目標

武蔵野台地の南東部に位置する田園調布周辺から多摩川沿いの地域において、水辺環境や国分寺崖線、南北崖線等の魅力的な自然と調和した公園や快適な移動空間を整備し、だれもが自然環境に親しめるまちづくりを進める。
 ・だれでもトイレ整備による移動円滑化カバー率…だれでもトイレを整備することにより、だれもが快適に暮らせる環境整備を推進する。
 ・緑の満足度…公園・緑地等の整備を加速させ、安全、快適で緑豊かなまちをつくることにより、満足度を高める。
 ・まちの魅力度…地区に存在する緑、水、花、史跡等を生かすため、回遊性の確保や観光資源の整備を進めることにより、まちの魅力度を高める。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

【まちづくりの経緯】

当該地区は、田園調布から鶴の木に至る地域で、大田区都市計画マスタープランや大田区緑の基本計画「グリーンプランおおた」において、多摩川の水辺や台地・崖線に広がる魅力ある緑を活かすとともに、良好な住環境と自然・文化を活かした景観づくりが求められており、一層の事業推進を図る必要がある。

特に、「グリーンプランおおた」の施策では、拠点公園・緑地の整備「都市計画公園・緑地の整備」、みんなのみどりづくり「おおた花街道」事業が計画内に位置付けられ、事業の進捗が求められているところである。

これまで当該地区においては、地区の特性を活かした公園整備や散策路整備等のまちづくりを進めてきたが、だれもが安全・安心に活動できる移動空間の整備など社会変化や住民等のニーズに対応できる良好な環境を維持・保全していく必要がある。

【現況】

多摩川や国分寺崖線、南北崖線等の豊かな自然や田園調布等の高級住宅地が広がる当該地区は、区でも有数の閑静な住宅地である。しかし、近年では大規模開発による工場等から集合住宅等への土地利用変換に伴い、緑資源については増加傾向にある状況となっているものの、マンション建設や敷地の細分化の進行などの住環境への影響が懸念されており、それらの人口動態の変化に対応したまちづくりが求められている。

大田区には、4～7世紀に周辺を治めた首長の墓地とされる古墳が多く分布する。多摩川台公園にある宝萊山古墳、亀甲山古墳は畿内が起源とされる前方後円墳の流れを汲み、貴重な史跡とされている。田園調布せせらぎ公園は、高級住宅地に存在する公園であり、湧水や貴重な自然が存在し、区民のレジャーや散策に利用されている。これらの公園は、観光やまちあるきのスポットとなっている。これらの公園を更に魅力的なものとするため、整備を進めていく。鶴の木松山公園は、7世紀頃に作られた4基の横穴墓が発見され、保存・一般公開されている。国分寺崖線に位置するこの公園には、高台を活かした眺望を楽しめるとともに、多くの松が植えられ、特色のある公園となっているが、平成24年度に都市計画変更を行い、面積を拡張しているため、更なる整備をする必要がある。

課題

魅力的な自然が広がる地区ではあるが、人口の増加に伴う公園や快適な移動空間の整備が求められており、以下の方策により、課題の解決に努める。

- ・重点公園とされている都市計画公園の事業の推進
- ・住民活動による移動空間の憩いと潤いの創出
- ・だれもが快適に暮らせる施設整備

将来ビジョン(中長期)

台地部地区である田園調布周辺から多摩川沿いの地域において、良好な自然環境や居住環境を維持・保全するために、都市計画公園・緑地の整備方針に基づき鶴の木松山公園(都市計画公園名:鶴の木緑地)、田園調布せせらぎ公園(都市計画公園名:丸子多摩川公園)、多摩川台公園(都市計画公園名:多摩川台公園)の整備やだれでもトイレを整備することにより、全ての人が安心して外出でき、安らぎと生きがいを実感できるまちづくりを進める。

目標を定量化する指標

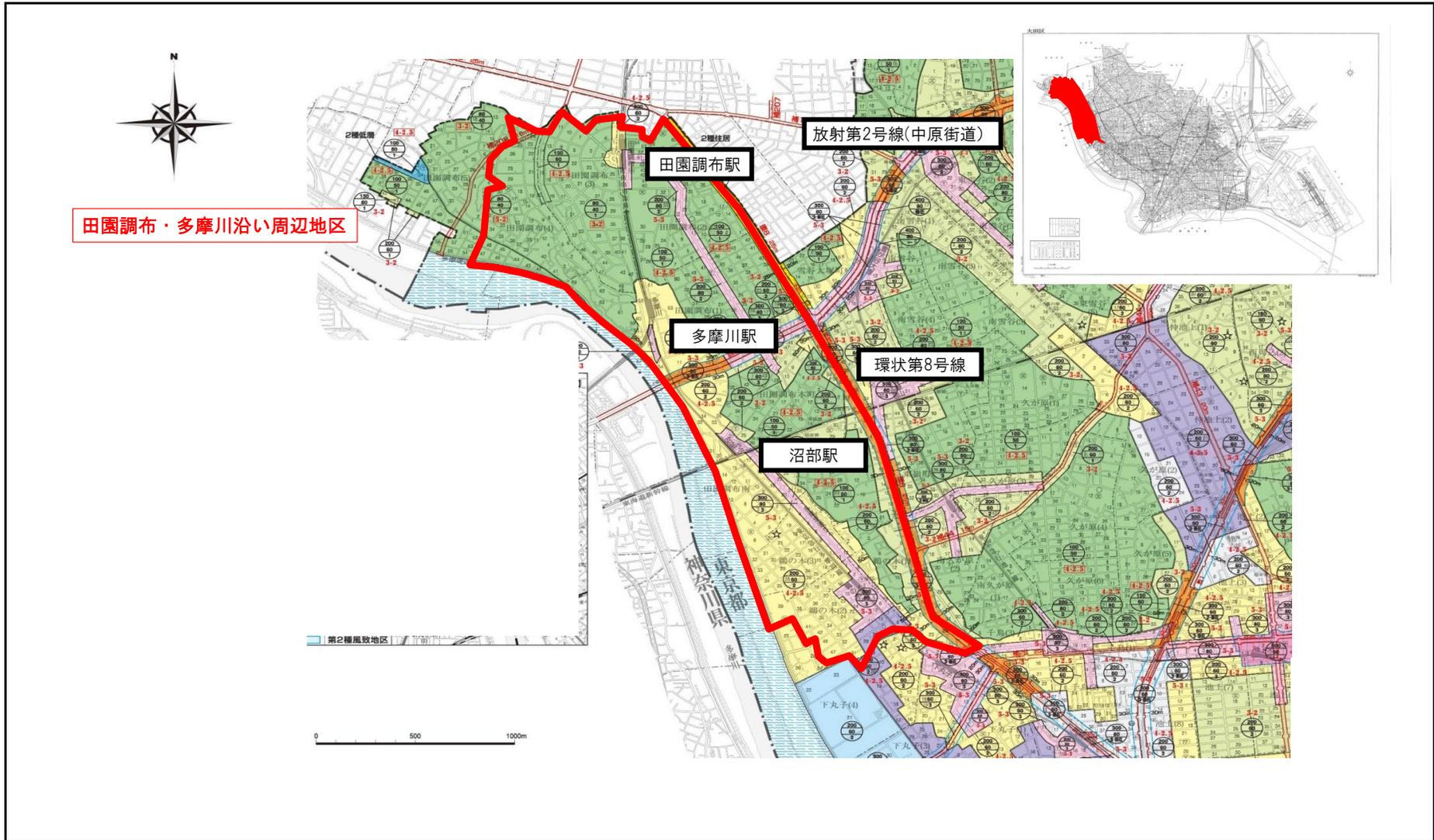
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
だれでもトイレ整備による移動円滑化カバー率	%	だれでもトイレから半径500mの利用圏域率	だれでもトイレ整備により、安心して散策できる範囲を拡大する。	59	25	72 30
緑の満足度	%	緑に対する満足度を調査	緑の拠点で、緑に関する取組に対する満足度を調査する。	83.3	25	87.7 30
まちの魅力度	%	区域内においてまちの魅力を調査	公園やネットワークを整備することにより、まちの魅力を高める。	60.0	25	62.0 30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 拡張等を行い既存の公園をさらに魅力ある施設とするとともに、安らぎと生きがいを感じられるネットワーク形成の一環として、公園整備を推進することで、誰もがいつまでも活いきと暮らせる緑豊かなまちをつくる。 	<p>【基幹事業】 公園事業：鶴の木松山公園、田園調布せせらぎ公園、多摩川台公園</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路や公園等で、だれでもトイレの設置を推進することにより、誰もが安心して外出できる、生き生きと暮らせる魅力的なまちをつくる。 	<p>【基幹事業】 高質空間形成施設：だれでもトイレの設置</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多摩川台公園にある宝萊山古墳、亀甲山古墳や田園調布せせらぎ公園にある湧水や貴重な自然が存在するなど観光資源が多く存在している。これらをネットワーク化することにより、回遊性を高め、まちの魅力を高める。 	<p>【基幹事業】公園事業：鶴の木松山公園、田園調布せせらぎ公園、多摩川台公園 【基幹事業】高質空間形成施設：だれでもトイレの設置 【提案事業】地域創造支援事業：多摩川台公園安心安全対策事業</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

田園調布・多摩川沿い周辺地区(東京都大田区)	面積	297 ha	区域	田園調布1丁目の一部・2丁目・3丁目・4丁目の一部、田園調布本町の一部 田園調布南の一部、西嶺町、鶉の木1丁目・2丁目の一部・3丁目の一部
------------------------	----	--------	----	--



田園調布・多摩川沿い周辺地区(東京都大田区) 整備方針概要図

目標	台地部である田園調布周辺から多摩川沿いに広がる地域において、多摩川や国分寺崖線、南北崖線等の自然と調和する公園やだれもが安心・安全して外出できるまちをつくる。	代表的な指標	だれでもトイレ整備による移動円滑化カバー率 (%)	59%	(25年度)	→	72%	(30年度)
			緑の満足度 (%)	83.3%	(25年度)	→	87.7%	(30年度)
			まちの魅力度 (%)	60.0%	(25年度)	→	62.0%	(30年度)

